

ホームカミングデー

2年ぶりに開催

卒業生を母校に迎えるホームカミングデーが11月8日、生田キャンパスで2年ぶりに行われた。多くの卒業生が来校し、旧交を温めた。

オープニングセレモニーでは、松木健一理事長、馬場杉夫学長、日高義博総長が歓迎のあいさつ。桃野直樹校友会長が、校友会の活動を紹介し、協力を呼び掛けた。

タレントの上田まりえさん（平21文）と3人のOGによる座談会が開催された。桐澤彩芽さん（平28経営）、中村有佐さん（平29商）、日下杏菜さん（令3法）が学生時代の思い出や専修大学の魅力などについて語りあった。大学での学びを生かして、それぞれ社会で活躍する3人の話を聞いて上田さんは、「専修大学は学びの幅が広い。特色ある教員に加え、さまざまなシ

ンパルの専門家と接する機会が多い」と語った。続いて上田さんとお笑いコンビ「さくらだモンスター」のトークショーでは、マサキさん（平16商）としょっぴーさんと共に、生田キャンパス最寄りの登戸地域や学食の話などで盛り上がった。

さくらだモンスターのお笑いライブに続き、「黒門寄席」ではマジシャン「ナポレオンズ」のボナ植木さん（昭50文）、落語家の桂小文治さん（昭55商）、立川談修さん（平7法）が登場し、会場を沸かせた。



上田さん(左)の進行で行われた座談会



司会を務めた遠藤義士さん(文2)

学生団体のEmoHillは美しいアカペラコーラスを披露。全学応援団は華々しくも力強く、卒業生と在学生にエールを送った。



懐かしい卒業生で学生時代を振り返る

黒門寄席

来場者を楽しませた桂小文治さん、立川談修さん、ボナ植木さん（左から）



秋の専修キャリアフェア

生田キャンパスで開催

大手・優良企業44社による学内企業説明会「秋の専修キャリアフェア」が10月11日、生田キャンパスで行われた。1〜3年次生と修士1年次生ら約940人が来場し、業界や企業に対する理解を深めた。

5月に神田キャンパスで実施した「専修キャリア・インターンシップ」や、キャリア形成支援課と就職情報会社の講師による各種対策講座も実施された。



満席となった優良企業の企業説明会



多くの学生が参加した秋のキャリアフェア

参加した44社はいずれも専大生の採用実績があり、採用意欲も高いため、学生たちは、より詳しく話を聞くことができた。経営学部2年次の男子学生は、「早期化する就職活動に危機感を持っていて、このタイミングで先輩や企業の話を聞くことができて参考になった」と話した。

就職だより

〈進路決定した4年次生へ〉進路決定者は「進路届」を就職支援システム「S-net」もしくはキャリア形成支援課窓口にて必ず提出してください。「in Campus」から「就職アンケート」の回答にもご協力お願いします。

〈3年次生へ〉〇企業人事担当者による模擬面接会「11月29日

（土）オンライン開催

就職活動において最大の壁とも言われる「面接」。本模倣面接会では、実際に企業で活躍している現役の人事担当者が面接官を務め、個別にフィードバックを提供します。〇公務員・独立行政法人等業務説明会「11月・12月 オンライン開催」専大生の志望者が多い官公庁や独立行政法人の担当者に、その仕事内容やその魅力について紹介してもらいます。

仕事に対するイメージがまだ漠然としている方は、この機会に疑問を解消し、業務理解を深めるとともに、人物試験への備えにもつながります。ほぼ毎日、昼休みを含む授業の休み時間に実施しています。対象は主に3年次生ですが、1・2年次生の参加も大歓迎です！詳細はS-netまたはClassroomにてご確認ください。

校友会グリーンカップ・ゴルフ大会開催



第40回校友会グリーンカップ・ゴルフ大会が、10月17日に東京都小平市小金井カントリー倶楽部で開催された。元フィギュアスケート

選手の渡部絵美さんらを含み75人が、歴史ある名門コースでのプレーを満喫。懇親会では、お互いの健闘をたたえあった。また、会場が集まった募金6万4500円は専修大学に全額寄付された。プレー結果は次の通り。▽優勝〓黒田尊志氏（平6経営）▽シニア優勝〓福城雅夫氏（昭50経営）

△鳳会総会
▽11月28日（金）18時
▽焼肉もとやま 上野本店（台東区）
△山梨県支部総会
▽11月29日（土）18時
▽シャトレゼホテル談話館（甲府市）

※支部総会に関するお問い合わせ（校友会事務局）
TEL 03-3265-7579

月1日付で就任。鳥取県25年度秋の叙勲褒章
△旭日双光章
堀泰則氏（昭46商・岐阜県）産業振興功労
△瑞宝小章
高木敬五氏（昭49法・千葉県）警察功労

校友会情報



浮腫（むくみ）について

人体の約60%は水分で、残り約40%が内臓や脂肪、筋肉、骨などの固形成分から成っています。60%の水分のうち40%は細胞内に、20%は細胞外に分布しており、細胞外の水分はさらに間質に15%、血液に5%の割合で分布しています。間質とは臓器を構成する細胞と細胞の間の空間（すき間）を満たす組織のことを言います。正常な状態では、上記の割合で水分バランスが保たれていますが、このバランスが崩れて間質に水分が異常に貯留する状態を浮腫（むくみ）といいます。

浮腫が生じる原因には、以下に挙げるものがあります。①静脈圧の上昇：静脈内の圧力が上昇すると血管から間質に水分が漏れ出てきます。心不全による静脈血液の貯留（うっ血）、血栓による静脈閉塞などが代表的な例です。②膠質浸透圧の低下：血液内のアルブミンというタ

ンパクは、血管内に水分を引き込む力（膠質浸透圧）をもっています。肝疾患や栄養不良などでアルブミンが低下すると、膠質浸透圧が低下して水分が間質に移動しやすくなります。③血管透過性の亢進：炎症やアレルギー反応が起こると、血管壁が透過性を増し、水分が間質に漏れやすくなります。④リンパ流の障害：リンパ管の閉塞や損傷により、間質液の回収が妨げられることによります。⑤末梢の血液循環障害：座りっぱなしなど長時間同じ姿勢でいる状態が続くと、血液の流れが滞りむくみが発生しやすくなります。

とくに病気もなく普段健康に暮らしている人で、浮腫が生じるのは上記の⑤によるものが多くあまり心配はいりませんが、むくみが長期間続いたり、急激な悪化、痛みや発赤を伴う場合などは、重大な疾患による可能性も考えられるので、医療機関を受診するようにしてください。（校医・信岡祐彦）